

～性別にかかわらず個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」をめざして～
映画を見て司法分野における女性の参画について考えましょう



eイ〜ブルなごや

主催講座 **L-7**

2021年**3月6日(土)13:30～16:00**(開場13:00～)

会場：イーブルなごや 3F ホール (名古屋市中区大井町7-25、TEL 052-331-5288)

参加費：700円 (先着順・事前申し込みが必要。申し込み方法は裏面を参照ください)

定員：100人 ※託児あり (定員10人・40円) 託児申し込み締切日 2/27 (土)

50年前のアメリカで
 弁護士ルース・ギンズバーグが
 「100%負ける」はずの
 裁判に挑んだ痛快な逆転劇とは――。



貧しいユダヤ人家庭に生まれたルース・ギンズバーグは、「すべてに疑問を持つ」という亡き母の言葉を胸に努力を重ね、名門ハーバード法科大学院に入学する。1956年当時、500人の生徒のうち女性は9人で、女子トイレすらなかった。家事も育児も分担する夫のマーティンの協力のもと首席で卒業するが、女だからというだけで雇ってくれる法律事務所はなかった。やむなく大学教授になったルースは、70年代になってさらに男女平等の講義に力を入れる。それでも弁護士の夢を捨てられないルースに、マーティンがある訴訟の記録を見せる。ルースはその訴訟が、歴史を変える裁判になることを信じ、自ら弁護を買って出るのだが――。



監督：ミニ・レダー
 主演：フェリシティ・ジョーンズ
 原題：On the Basis of Sex
 2018年製作 / 120分 / アメリカ

© 2018 STORYTELLER DISTRIBUTION CO., LLC.

女性が働きにくかった時代に弁護士となり、女性の権利を訴え続けた主人公を通して、司法分野における女性の参画について考えます。司法が社会に与える影響は多大です。女性の権利保障のためには、司法分野における男女平等が必要でしょう。

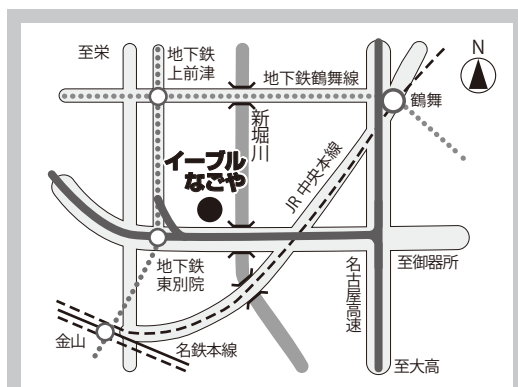
- プログラム 上映前 映画紹介、平等な社会の創造を信じて (15分)、
 映画上映 「ビリーブ 未来への大逆転」 (120分、2018年米国製作)、
 意見交換会 映画から日本の社会を考える (15分)
- コーディネーター 椋山女学園大学 教授 吉田 あけみ

☆この講座は「グローバルに学ぶ女性と司法の世界」(J-12)と連携した企画です。

- 申し込み方法** ①電話 052-331-5288 ②イーブルなごや窓口
 ③イーブルなごやホームページ (<http://e-able-nagoya.jp/>) に
 アクセスし、講座案内の「インターネットで申し込む」から
 先着順



イーブルなごや講座 映画「ビリーブ 未来への大逆転」
 ～司法分野における女性の参画について考えましょう～
 URL <https://e-able-nagoya.jp/lec/13010/>



地下鉄 名城線「東別院」下車①番出口 東へ徒歩3分
 市バス 金山26系統「大井町」バス停前、
 昭和巡回系統「大井町」バス停前

イーブルなごや
 名古屋市 男女平等参画推進センター・女性会館
 TEL(052)331-5288 FAX(052)322-9458

※都合により講座の中止及び日程・内容・講師等が変更になる場合があります。 ※傷害保険等の設定をしておりません。必要な方は各自でご加入ください。